

事業番号	15 07 05	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州型コミュニティスクール推進事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト	8-2-1 教育再生プロジェクト			課・室	文化財・生涯学習課	
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実			E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp	
		4 安全・安心・信頼の学校づくり			実施期間	H25 ~	

1 事業の概要

目指す姿	学校・家庭・地域の連携・協働による地域の実情に応じた、持続的な学校支援のしくみを県内全ての公立小中学校でつくり、多様な学校支援の取組を推進し、地域が子どもたちを見守り支える「地域とともにある学校」「地域に開かれた信頼される学校」づくりを目指す。				
現状(予算編成時)	学校運営参画、学校支援、学校関係者評価を一体的に実施する信州型コミュニティスクールの構築を目指し、市町村と県が協働して成功事例の構築とモデルの普及を進めるほか、コーディネーターへの研修、教職員研修、学校訪問、関係団体への啓発などに努めている。				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 県内の公立小中学校の理解を得ながら、全県で事業展開を行うため			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	信州型コミュニティスクール実施校割合 50%				
	② 事業内容 (単位:千円)				
		項目	実施方法	H27事業実績	
			H27		
			(当初)	(決算)	H28(当初)
	市町村支援事業	補助金	信州型コミュニティスクールのモデル構築を進める2市町村に補助を実施		—
	県推進事業	直接	信州型コミュニティスクールを県内に広げる取組 ・全県研修会(コーディネーター研修)(計3回) ・教職員への研修(計86回)、学校訪問(計217回) ・関係団体への啓発(シニア大、PTA、公民館等) ・信州型CS推進委員会の開催(計2回) ・信州型CSアドバイザーの派遣(計23回、延べ43名)		1,401
		合計	3,489	3,106	1,401

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		当初予算		7,577	3,489	1,401			目標	成果	達成状況	
		補正予算	3,280				信州型コミュニティスクール実施校割合	36.5%	50%	67.6%	達成	75%
		合計(A)	3,280	7,577	3,489	1,401						
	Aの財源	一般財源	1,669	3,874	1,967	935						
		県債										
		国庫支出金	1,611	3,703	1,512	466						
		その他	0	0	10	0						
	決算額(B)	3,226	6,256	3,106								
概算人件費	職員数(人)	5.00	5.00	5.00	5.00							
	概算人件費(C)	41,290	41,290	41,380	41,380							
概算事業費(B(A)+C)	44,516	47,546	44,486	42,781								

目標に対する成果の状況	各取組を通じ、事業の主旨が十分に浸透した結果、目標を大幅に上回る成果を達成することができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 立ち上げの遅れている学校、市町村教育委員会等に対し、重点的にアドバイザー派遣を実施していく。 コーディネーター研修を県下2か所の重点地区において実施する。 学校、市町村教育委員会に対する訪問を通じ、さらに啓発を深めていく。 実践事例発表会の実施により、地域住民の方々も含めた全県的な啓発に取り組む。
--------------------	---